

6年理科 第40回実施 週テスト（8分）

氏名	得点
----	----

1 タンポポについて、次の問いに答えなさい。

1 タンポポの花の説明として、正しいものには○、まちがっているものには×で答えなさい。

- ① たくさんの小さな花が集まった頭花になっている。
- ② 1つの花におしべとめしべがある。
- ③ 花びらを1枚ずつとりはずすことができる。

2 タンポポの花が咲いた後の花茎（かげい）の変化について、正しく述べたものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 花茎は上に成長（伸長）を続け、花茎の先に種子をつける。
- イ 花茎は成長（伸長）せず、そのまま花茎の先に種子をつける。
- ウ 花茎は一度横に倒れ、成長（伸長）を続け再び立ち上がり、花茎の先に種子をつける。
- エ 花茎は一度横に倒れ、成長（伸長）はしないものの再び立ち上がり、花茎の先に種子をつける。

3 タンポポが花茎を高くすることは、どのような利点がありますか。正しく述べたものを次のア～エから2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 花粉が風によって遠くまで飛びやすくなる。
- イ 種子が風によって遠くまで飛びやすくなる。
- ウ 天敵に狙われにくくなる。
- エ 虫に気づいてもらいやすくなる。

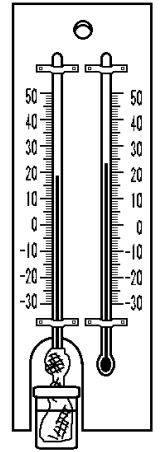
1①	1②	1③	2	3
----	----	----	---	---

2 次の1～6のことがらの熱の移り方が、伝導に係るものにはア、対流に係るものにはイ、放射に係るものにはウでそれぞれ答えなさい。

- 1 夏は白っぽい服を着ることが多い。
- 2 ふろの湯は、下よりも上の方が熱くなっていることがある。
- 3 雪をはやくとかすためには、灰をまくとよい。
- 4 冬に鉄ぼうにさわると、冷たく感じる。
- 5 クーラーの吹き出し口は部屋の上のほうにある。
- 6 やかんのとっ手は、金属よりプラスチックでできていることが多い。

1	2	3	4	5	6
---	---	---	---	---	---

3 湿度は、右の図のような乾湿計ではかります。乾湿計は乾球と湿球の2本の温度計からできていて、湿球温度計の球部には水でぬれた布をまきつけてあります。これについて、あとの問いに答えなさい。



1 乾湿計で湿度がはかれる理由について、次の文の□にあてはまることばを書き入れなさい。

湿球温度計の球部から水が□①するとき、□②をうばうので、湿球温度計の示す温度は乾球温度計の示す温度より□③なる。この温度差は、空気が乾いているときほど大きい。この温度差を利用して、湿度表より湿度(%)を求めることができる。

2 表1はある日の乾湿計の示す温度を、表2は湿度表の一部を示したものです。この日の9時の気温(°C)と湿度(%)を求めなさい。

3 この日の21時の湿度は88%でした。このときの気温を求めなさい。

表1

	9時	15時	21時
乾球温度計(°C)	14	16	
湿球温度計(°C)	11	11	11

表2

		乾球と湿球の示度の差(°C)					
		1	2	3	4	5	6
乾 球 の 温 度 (°C)	17	90	80	70	61	51	43
	16	89	79	69	59	50	41
	15	89	78	68	58	48	39
	14	89	78	67	57	46	37
	13	88	77	66	55	45	34
	12	88	76	65	53	43	32

1①	1②	1③	2 気温 °C	2 湿度 %
3 °C				

4 太さが一定の割合で変化している長さが20cmの棒、28gのおもりAと重さのわからないおもりBを使って、このつりあいについて調べました。これについて、あとの問いに答えなさい。

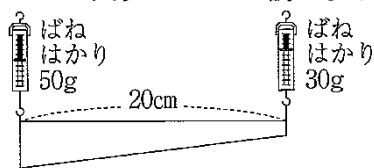


図1

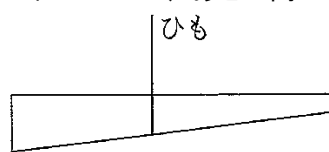


図2

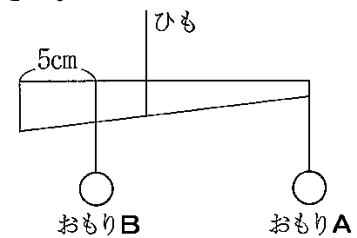


図3

1 図1のように、両はしをばねはかりでつるして棒を水平につりあわせたところ、左はしのばねはかりの目盛りは50gを、右はしのばねはかりの目盛りは30gを示しました。この棒の重さは何gですか。

2 図2のように、ひもでつるして棒を水平につりあわせました。ひもでつるした位置は、棒の左はしから何cmのところですか。

3 図3のように図2の水平につりあわせた棒に、おもりAを棒の右はしにおもりBを左はしから5cmの位置につり下げて棒を水平につりあわせました。おもりBの重さは何gですか。

1 g	2 cm	3 g
--------	---------	--------

6年理科 第40回実施 週テスト（復習用）

氏名	得点
----	----

1 タンポポについて、次の問いに答えなさい。

1 タンポポの花の説明として、正しいものには○、まちがっているものには×で答えなさい。

- ① たくさんの小さな花が集まった頭花になっている。
- ② 1つの花におしべとめしべがある。
- ③ 花びらを1枚ずつとりはずすことができる。

2 タンポポの花が咲いた後の花茎^{かげい}の変化について、正しく述べたものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 花茎は上に成長（伸長）を続け、花茎の先に種子をつける。
- イ 花茎は成長（伸長）せず、そのまま花茎の先に種子をつける。
- ウ 花茎は一度横に倒れ、成長（伸長）を続け再び立ち上がり、花茎の先に種子をつける。
- エ 花茎は一度横に倒れ、成長（伸長）はしないものの再び立ち上がり、花茎の先に種子をつける。

3 タンポポが花茎を高くすることは、どのような利点がありますか。正しく述べたものを次のア～エから2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 花粉が風によって遠くまで飛びやすくなる。
- イ 種子が風によって遠くまで飛びやすくなる。
- ウ 天敵に狙われにくくなる。
- エ 虫に気づいてもらいやすくなる。

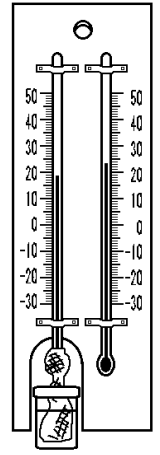
1①	1②	1③	2	3
----	----	----	---	---

2 次の1～6のことがらの熱の移り方が、伝導に関係するものにはア、対流に関係するものにはイ、放射に関係するものにはウでそれぞれ答えなさい。

- 1 夏は白っぽい服を着ることが多い。
- 2 ふろの湯は、下よりも上の方が熱くなっていることがある。
- 3 雪をはやくとかすためには、灰をまくとよい。
- 4 冬に鉄ぼうにさわると、冷たく感じる。
- 5 クーラーの吹き出し口は部屋の上のほうにある。
- 6 やかんのとっ手は、金属よりプラスチックでできていることが多い。

1	2	3	4	5	6
---	---	---	---	---	---

3 湿度は、右の図のような乾湿計ではかります。乾湿計は乾球と湿球の2本の温度計からできていて、湿球温度計の球部には水でぬれた布をまきつけてあります。これについて、あとの問いに答えなさい。



1 乾湿計で湿度がはかれる理由について、次の文の□にあてはまることばを書き入れなさい。

湿球温度計の球部から水が□①するとき、□②をうばうので、湿球温度計の示す温度は乾球温度計の示す温度より□③なる。この温度差は、空気が乾いているときほど大きい。この温度差を利用して、湿度表より湿度(%)を求めることができる。

2 表1はある日の乾湿計の示す温度を、表2は湿度表の一部を示したものです。この日の9時の気温(°C)と湿度(%)を求めなさい。

3 この日の21時の湿度は88%でした。このときの気温を求めなさい。

表1

	9時	15時	21時
乾球温度計(°C)	14	16	
湿球温度計(°C)	11	11	11

表2

		乾球と湿球の示度の差(°C)					
		1	2	3	4	5	6
乾 球 の 温 度 (°C)	17	90	80	70	61	51	43
	16	89	79	69	59	50	41
	15	89	78	68	58	48	39
	14	89	78	67	57	46	37
	13	88	77	66	55	45	34
	12	88	76	65	53	43	32

1①	1②	1③	2 気温	2 湿度
			°C	%
3				
	°C			

4 太さが一定の割合で変化している長さが20cmの棒、28gのおもりAと重さのわからないおもりBを使って、このつりあいについて調べました。これについて、あとの問いに答えなさい。

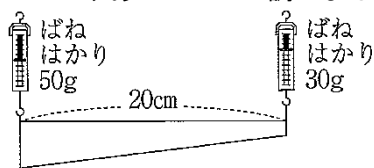


図1

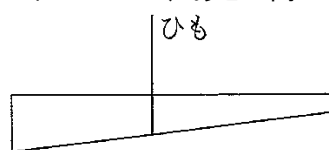


図2

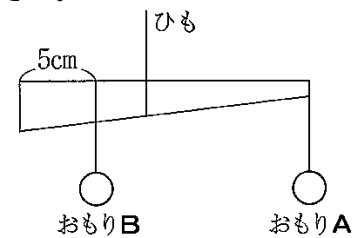


図3

1 図1のように、両はしをばねはかりでつるして棒を水平につりあわせたところ、左はしのばねはかりの目盛りは50gを、右はしのばねはかりの目盛りは30gを示しました。この棒の重さは何gですか。

2 図2のように、ひもでつるして棒を水平につりあわせました。ひもでつるした位置は、棒の左はしから何cmのところですか。

3 図3のように図2の水平につりあわせた棒に、おもりAを棒の右はしにおもりBを左はしから5cmの位置につり下げて棒を水平につりあわせました。おもりBの重さは何gですか。

1	2	3
	g	cm
		g

6年理科 第40回実施 週テスト

解答

1・2・3・4 (100点)

5点×20

1① ○	1② ○	1③ ×	2 ウ	3 イ・エ
---------	---------	---------	--------	----------

1 ウ	2 イ	3 ウ	4 ア	5 イ	6 ア
--------	--------	--------	--------	--------	--------

1① 蒸発(気化)	1② 気化熱(熱)	1③ 低く	2 気温 14 °C	2 湿度 67 %
3 12 °C				

1 80 g	2 7.5 cm	3 140 g
-----------	-------------	------------